

## 令和4年度 第1回福祉サービス部会

日 時	令和4年5月24日(火)
場 所	美馬保健センター 母子指導室
参 加 機 関	美馬市長寿・障がい福祉課 障害者支援センターかしがおか、相談支援センターイノセント 障害者支援センター小星園、地域活動支援センターまいか
会議録作成者	障害者支援センター小星園 三笠ひと美

### 1. 地域生活支援拠点について

#### ① 美馬市長寿・障がい福祉課 宇山課長補佐から

##### 1) 2事業所を訪問し、拠点事業について説明をした。

- ・かしがおか・・・理解はいただけたが、登録や契約までは至っていないため、話をつめる必要がある。
- ・シリカ・・・具体的に何かはないが、協力していただける。

##### 2) 好事例 岡山県新見市の取り組みの紹介

面的整備がなされており、受け皿としての窓口「ほほえみ広場にいみ」があり、  
基幹の役割になっている。

#### ② 協議内容

- ・施設への協力をどういう形、流れなど方向性を確認する。
- ・対象者の抽出方法や緊急サポートシートの登録は、相談員が判断して利用希望者から登録を進めていく。対象者の条件は、独居者優先、次に同居家族が高齢者や障害がある人がいる場合。
- ・細かいルールなど部会で決めてから始めた方がいい。フローチャートに添って実際のイメージが施設への説明で必要になるので、試案を作成した方がいい。
- ・緊急サポートシートの作成時、援護が必要なグループ分けをして、受け皿のない対象者の方策を検討していく必要がある。
- ・緊急時の判断について、相談員がその場で判断が難しい時は市に相談する。
- ・日中利用している施設の方が緊急時に受け入れてもらいやすい。
- ・短期入所は短期の請求、サービスのない事業所（シリカなど）1日1万を市に請求。体験は給付外。事業所ごとでシリカは自費。
- ・更新時に緊急時の事項を確認する必要がある。
- ・市外の生活介護を利用している利用者について、その施設で緊急時の受け入れができるか。

#### 決定事項

対象者を洗い出すため、相談員が対象者の条件に該当する利用者をリストアップして人数を把握し、次回の福祉サービス部会で検討する。

#### 2. その他

3.次回の開催 7月26日(火) 美馬保健センター 母子指導室